

海外安全対策情報（平成29年度第4四半期（1月～3月））

在ベトナム日本国大使館

1 社会・治安情勢

- (1) 国家の統治及び社会秩序を不安定にするような暴動、テロ、大規模なデモなどの発生は確認されていない。
- (2) 殺人、強盗、麻薬の密輸、人身売買事案など重大凶悪事件の発生や検挙は当地マスコミ媒体などにより日々報道されている。在留邦人や邦人旅行者からは、スリや置き引きなどの窃盗を中心とした犯罪被害が当館に報告されており、一般治安状況については十分な注意を要する。
- (3) 当地の対日感情を損なう情報には特段接していない。

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

- (1) ハノイ市統計局ホームページに掲載されている記事からハノイ市における犯罪発生状況、検挙状況等を抜粋したもの。（平成30年1月～2月実績）

【刑法犯関係】

ア 刑法犯発生件数	:	640件
イ 刑法犯検挙件数	:	495件
ウ 刑法犯検挙人員	:	829人

【薬物犯罪関係】

ア 薬物犯罪検挙件数	:	754件
イ 薬物犯罪検挙人員	:	908人

【交通事故関係】

ア 交通事故発生件数	:	225件
イ 交通事故死亡者数	:	94人
ウ 交通事故負傷者数	:	145人

- (2) 邦人被害事案（主なもの）

- ア 1月上旬、在留邦人が、ハノイ市内において開催されていたアウトレットフェアで買い物していたところ、鞆の中から財布を盗み取られる盗難被害が発生している。
- イ 1月上旬、在留邦人が、大型ショッピングモール食品売場においてレジ待ちをしていたところ、何者かに後ろから押され、肩からかけていた鞆の中から現金と携帯電話を盗み取られる盗難被害が発生している。なお、同所では同様の手口の盗難被害が複数発生している。
- ウ 2月中旬、ハノイ市旧市街地区において、観光に訪れていた邦人が、同地区を散策中、たすき掛けにして携行していた鞆のチャックを開けられ、財布を盗み取られる盗難被害が発生している。

3 テロ・爆弾事件発生状況

テロ・爆弾事件の発生については認知していない。

4 誘拐・脅迫事件発生状況

邦人の誘拐・脅迫事件の発生は認知していない。

5 日本企業の安全に係わる諸問題

日本企業に対する事件やストライキの発生件数（当館把握数）は0件であった。

なお、当地報道によれば当地報道によれば他国の企業に対するストライキなどの労使紛争は発生している。